

西磯野を追い日向藤は7勝をあげて、来場所の新入幕が濃厚。十九部屋として3人目の幕内力士誕生となりそう。

また、東筆頭の伊達の富士が勝ち越しまであと1つとして再入幕への期待がかかる。かつて十両尻まで下がって土俵人生もこれまでかと思われたが、奮起して肉体改造に取り組み復活。幕内から陥落して十両生活11場所目の今場所、奇跡の幕内復帰を果たすが注目される。

幕内の若巨に続けと霧ヶ浜親方の檜が飛ぶ若柱と若佐だが、ともに5勝4敗と勝ち越しに大手を賭けている。千秋楽は前乗りで霧ヶ浜親方が北見から駆けつける予定で、いやがおうでも力が入ることだろう。

今場所西十三枚目まで番付を下げたベテラン男女ノ山。今場所親方株取得の権利を得て、「もうこれで思い残すことなく引退できるね!」との鹿賀乃戸親方の声をよそに、「でも、何とか通算150勝を達成したい!」と意欲を見せ、八日目に紅葉盛に勝って見事150勝達成。これで思い残すことはないだろうと思われたが、九日目に三鷹に勝って十両残留の目も出てきた。(錦風)

### 幕下は春雷か暫か

四日目を終えて、勝間田部屋(春雷と友砂)の暫が4戦全勝として、千秋楽の土俵で雌雄を決することとなる。

春雷は四日目に新十両を目指す西勢ノ里を寄り切りに破り、暫は改名した虎影を寄り切った。春雷は勝間田部屋(幕内四天王)とはまたタイプの違う力士だが、部屋の力士層の



日向藤○(押し倒し)●若 佑



春 雷○(寄り切り)●西勢里

厚さを感じる春雷の活躍ぶりだ。

一方の暫は黒船の突然の引退で幕下入り結果、特別に思い入れが強いようだ。「暫には頑張ってもらいたい!」と友砂部屋復活の若手としての期待がかかる。

来場所の十両昇進については、東西の筆頭の醍醐、響竜とともに負け越したことで二枚目以下の力士が千秋楽になりそう。

### 三段目〜序の口

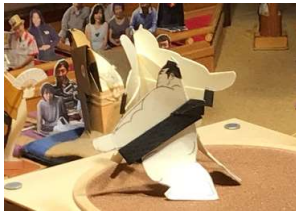
育成会は四日目を終了。三段目は3連勝で共に勝ち越しを決めている、直風と鶴ノ里が対戦し、直風が寄り切りで破って4勝目、再度の幕下復帰の可能性が見えてきた。



虎 影○(寄り切り)●暫



鶴ノ里○(寄り切り)●直 風



山 下○(押し倒し)●大疾風

もう一方で4連勝とされたのは大疾風。優勝で一気に番付を上げた山を下を相手に左を差されかけたが、逆転の押し倒しを決めてこちらも幕下復帰に望みを繋いだ。

これで直風と大疾風が勝ち進んだが同部屋であるので対戦は組まれないため、千秋楽は互いに1敗勢となるのか、どちらかが勝って決定的となるのか、はたまた、共に敗れて1敗祭りになるのか、予想し難い展開となりそう。

上位では優勝争いに加わるかと思われた東西筆頭の西神門と西渡海が意外にも2勝2敗と苦戦を強いられ千秋楽に勝ち越しをかけることとなった。西神門は勝てば幕下昇進が決まるだけに大事な一番となる。四枚目の花形は英吹雪を下して3勝目を上げたが昇進を目指すには千秋楽も勝って4勝をあげておきたいところだろう。

香具山部屋では他に黒田も難敵の西の富士を寄り切って勝ち越した。大松戸部屋では将来性が期待される注目の松山が三部屋を左差しから寄り切りで破りこちらも嬉しい勝ち越しを決めた。



若今津○(寄り切り)●桃武蔵



柴 橋○(寄り切り)●国

柴を取らせず秒殺での寄り切り。この躍進の裏には春日根再生術による富士浪部屋では他にも武乃花、青木竜、富士の海といったところも春日根親方の手により復活を遂げている。

そしてこの日も敗れて4戦全敗となった若富士も場所後には春日根再生工場に送られることとなるだろう。付出では、新生辰輝齋部屋の駒富士と若波部屋の伏龍がいい相撲で勝ち越しを決めた。

序の口の優勝争いに勝ち上がった注目の超小兵力士の藤丸が登壇。三日目までの相撲では対戦相手は中々捕まえることが出来ず、その隙をぬっての攻めが功を奏していたが、九日目の相手は春日根部屋の西強。相撲は藤丸の潜り込んだ攻めに西強が押し倒して4連勝とした。やはり春日根の牙城を崩すのは容易ではない。

そしてもう一人こちらも小兵で4勝目を上げたのが磯ノ海部屋の磯若。糸原との一番は低い体勢から押し込んで寄り切った磯若が勝利。千秋楽は西強と磯若との一騎打ちとなるが、西強が藤丸戦同様に巧みに捌くのか磯若が意地を見せられるのか楽しみな対決だ。

## 古今東西

### 紙相撲豆知識 ⑤1 幕内連勝記録 3

横綱美空富士が九日目、超刃を寄り切りに下して連勝記録を先場所初日から20と伸ばして、歴代6位タイとなった。

このまま千秋楽まで勝ち続け、全勝優勝となると、連勝記録は22で歴代単独4位、2場所連続全勝優勝は昭和29年4月の第十回荒登以来、65年振りの快挙となる。

順位	連勝記録	場所
1	22	八回
2	20	六回
3	19	四回
4	18	三回
5	17	二回
6	16	一回
7	15	一回
8	14	一回
9	13	一回
10	12	一回
11	11	一回
12	10	一回
13	9	一回
14	8	一回
15	7	一回
16	6	一回
17	5	一回
18	4	一回
19	3	一回
20	2	一回
21	1	一回